

令和3年度

# 学校評価アンケートのまとめ

2年生のしごと☆未来フェア



タブレットを使った授業

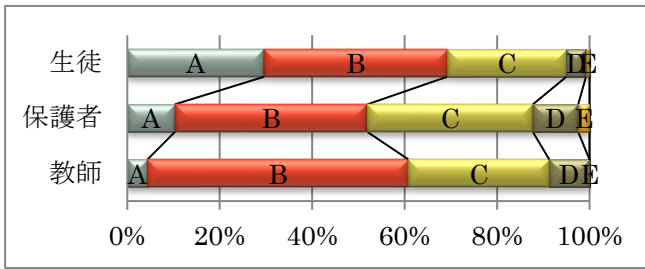


松風祭 3学年合唱

松川町立松川中学校

< A : と思う B : おおむねそう思う C : ふつう D : あまり思わない E : 思わない >

## (1) わかる授業、魅力ある授業、力のつく授業



### < 評価項目 1 >

生徒：「松中スタンダード」を取り入れたわかりやすく、熱心に取り組める授業が行われている  
 保護者：わかりやすく、意欲や喜びがもてる授業が行われている  
 教職員：「松中スタンダード」を取り入れながら「①めあての明確化」「②振り返りやまとめの段階の見とどけ」を意識し、わかる授業、魅力ある授業づくりをめざしてきた

#### 【1についての考察】

生徒のA, B評価の合計は70%、Cのふつうまで入れると95%。保護者からのA, B評価の合計は50%、Cまでを含めれば90%となっており、多くの方からおおむね良い評価をいただいておりますが、様々な生徒の実態に合わせて、もっと工夫をしてもらいたいという意見もあります。今後も「松中スタンダード」を取り入れ、主体的・対話的で深い学びのある授業づくりを目指しながら、タブレットのさらなる活用を含め、わかりやすく魅力的な授業、確かな学力が身につくための授業改善に取り組めます。

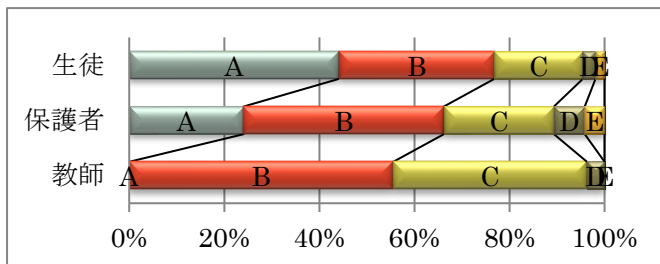
#### 【生徒の声】

・松中スタンダードをして、班の人と話し合って問題を解いていることが良い。 ・もっとタブレットを使った授業をしてほしい。 ・松中スタンダードを使って話し合いながら楽しく授業ができる。 ・話し合いより、教えてもらう方が分かりやすい。 ・メリハリがついている。班での話し合いが多く取り入れられている。タブレットの活用が多くなっている。 ・授業に集中していない人がある。 ・学習の五原則をもっと定着させる。 ・とても元気があるいいが、メリハリのないところがある。 ・授業がうるさくなることが多い。 ・もっと松中スタンダードをやってほしい。 ・松中スタンダードはとてもいい。

#### 【保護者の声】

・話し合い活動をおこなったり、タブレットを使ったりなど、楽しく授業に取り組める工夫がされている。 ・子ども達が考えながら自主学習のような授業をおこなっていた。理解できる生徒には良いが、様々な生徒がいることを考えて対応してもらいたい。 ・勉強をとても苦手としているので、努力に繋がらず、成果も見えてこないの、前向きになれない状況がある。一人一人の個性を伸ばせるような取り組みが明確になってくるとありがたい。

## (2) 教師による3M(生徒の良さを見つけ認め見とどけ)を大切に認め合うことができる集団づくり



### < 評価項目 2 >

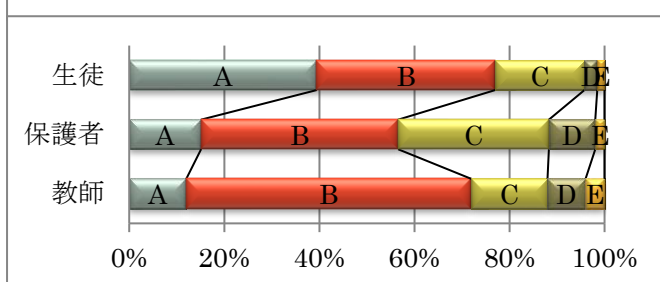
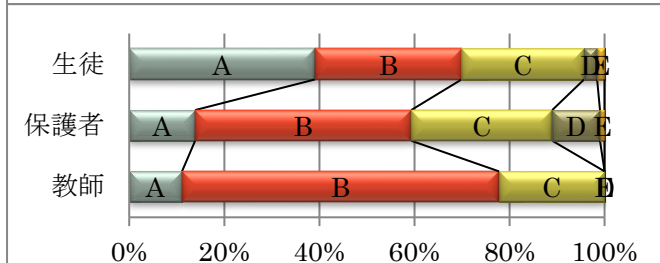
生徒：学校での授業や生活は楽しく、充実している  
 保護者：お子さんは、楽しく、充実した学校生活を送っている  
 教職員：特別な支援を必要とする生徒への適切な対応に努力し、チーム支援のための日常的な連携を図ってきた

### < 評価項目 3 >

生徒：学校では、生徒の皆さんが大切にされ、クラスが楽しく安心できる場所になるように努力している  
 保護者：学校では、一人ひとりの生徒が大切にされ、クラスが楽しく安心できる場所になるように努力している  
 教職員：全ての生徒に心を寄せ、一人ひとりの生徒に居場所のある学校、学級づくりをめざしてきた

### < 評価項目 4 >

生徒：生徒会活動や部活動などは、日常生活の向上をはかり、学校生活を充実させる良い取り組みである  
 保護者：生徒会活動や部活動などは、生徒の心身を向上させるための効果的な取り組みになっている  
 教職員：生徒会活動や部活動などを通して、生徒の心身の向上に向けて取り組んできた



## 【2, 3についての考察】

2, 3では70%以上の生徒がA, B評価をしています。また、生徒は5%程度、保護者は10%がD, E評価をしています。全ての生徒に居場所があり、充実した楽しさを感じられる学校、学級を目指すことが大切だと考えています。今後も、不登校、不登校傾向の子どもたちを含めて、生徒から発信を見過ごすことなく、教師による3Mをより意識し、生徒一人一人への適切な対応や支援が様々な面からできるように努力し、日常的な連携を深められるようにしていきます。

## 【4についての考察】

生徒の80%弱がA, B評価をしています。具体的な記述からは挨拶や清掃に課題を感じている生徒もいます。また、保護者の評価ではA, B評価が約55%、D, E評価が10%程度と他の項目に比べると低い評価となっており、多くのご意見をいただきました。部活動を含めて変わりゆく時代の中で、大切にしているものは何かを見極め、成長の実感を伴う活動の実践を積み重ねていきます。

### 【生徒の声】 ○良いところ ・課題

○皆で協力しているところ ○仲がいい ○いじめがない ○しっかりと挨拶ができる ○全校がいつも笑顔でいること ○トイレがきれい ○規則を守って行動できていること ○先生方が面白い ○みんなが優しい ○無言清掃 ○学年関係なく仲が良い ○メリハリがある ○先生と生徒の仲が良い ○誰にでも挨拶ができる ○温かくておいしい給食 ○忘れずに当番活動ができる ○先生が優しい

・廊下を走っている ・話せる人がいない ・トイレで遊んでいる人がいる ・掃除 ・悪口やおおりが気になる ・挨拶などの基本的なマナー ・下ネタをいう ・自分勝手な行動をする人がいる ・月目標に対する意識が低い ・メリハリがない ・全校の前で意見が言えない ・委員会の活動に参加している人が少ない ・昇降口にスロープを付けた方がいい ・校庭の照明 ・昼休みが短い ・時間を見て行動するところ ・下校時刻が守れない ・清掃中うるさい ・他学年との交流が少ない ・自分で判断することの基準が低い人がいる ・放送中うるさい ・制服が昔から変わっていない ・自分のことしか考えていなくて、周りの人のために行動できないところ ・タブレットの規制が多い ・掃除をさぼっている

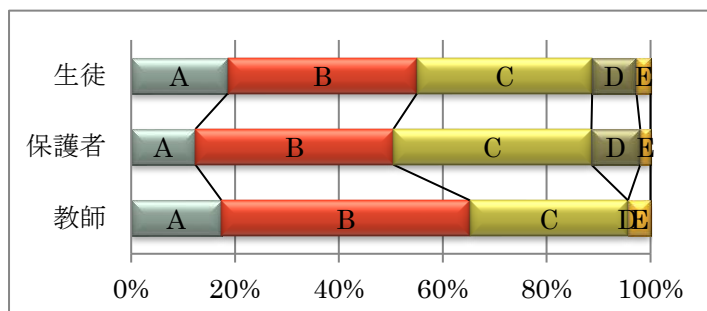
・言葉遣いが荒い、相手を尊重できていない発言や行動がある ・松中生に自主性がない

### 【保護者の声】

- ・担任の先生がとても良く感謝しています。
- ・子どもに対し、個を大切にしながら対応して頂いてありがたく思っている。
- ・保護者が自由に意見が言えるので大変な中、いつも子どもたちをみていただきありがたい。
- ・いろいろな行事がなくなったが、コロナ禍で出来ることをと、形を変えながら、実施してくれた。
- ・給食は、いろいろなメニュー、季節、行事、多国籍を取り入れ、有機栽培を使って、感謝している。
- ・こういうご時世ではありますが、厳しい言葉も生徒を成長させる一つだと思う。
- ・自主性と言うが、小学校から自主性に取り組んでいなかったし、家庭ではなかなか難しい。
- ・先生達の働き方改革で部活動の時間がかなり減ってきている。子供は「もっと練習して技術を身に付けたい。強くなりたい。」と言っている。顧問の先生も出来る限り練習を入れてくれるが、学校から部活動が無くなるのは悲しい。「部活で頑張りたい。」と思っている子供もいると思う。
- ・ルールにとられるあまり、のびのびとした活動が抑制される場面があるように思う。
- ・タブレットに関しては、今後、様々な活用がなされることを期待している。
- ・3Mだと何か他人行儀的に感じる。もっとしっかり向き合う、子供の個性を知るなどが良いと思う。
- ・SDGsの本質を理解していないと思う。まずは大人が学び、正しい事を子供に伝えるべき。
- ・テーマを掲げていくことは良いとは思いますが、共有すべき情報が共有されていなかったり、情報が伝わってこなかったりすることがある。

〈評価項目 1 2 3〉については、3年間の経年変化を最終ページに掲載してあります。

## (3) 学校教育活動の充実のために地域との連携



### ＜評価項目 5＞

生徒：学校では、地域の方と触れあう機会をつくりながら、地域を大切にする学習を進めている

保護者：地域とかかわる体験学習やボランティアなどを通して、地域を大切に思う生徒の育成に力を入れている

教職員：総合的な学習の時間や生徒会活動等で、工夫、実践しながら、地域を愛する生徒の育成に努めてきた

## 【5についての考察】

計画をしていた職場体験がコロナ禍で実施できなかったのは残念でしたが、学年職員と連絡を取り合いながら地域コーディネーターが中心となり、「てらこや事業」「しごと☆未来フェア」(キャリア教育)は教育委員会と、ボランティア活動は社会福祉協議会と連携して活動してきました。

ニコボラ活動は地域でも非常に喜ばれ、頑張っている中学生に温かい励ましの言葉をいただいています。また、「地域の方による本の読み聞かせ」活動も定着し、落ち着いた雰囲気での朝のスタートにつながっています。今後もよりよいあり方を検討し、連携していきたいと思えます。

### 【生徒の声】 ○良いところ ・課題

○いろいろな町のボランティアに積極的に取り組んでいること ○ニコボラがあるところ

・地域の方々とふれあう機会を増やすべき ・地域の人への挨拶

### 【保護者の声】

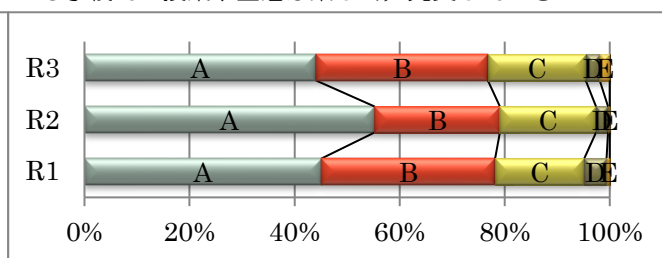
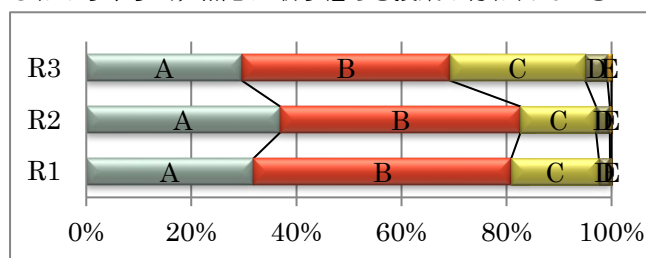
- ・希望者のボランティアや活動ではなく全体で行ってはどうでしょうか？
- ・松川町自体がもっと町民のため、町の発展のために努力してもらわないと、松川町に残る子供たちは減る一方だと思います。コロナもあり地域の人たちと関わるのは難しい面もあるかと思いますが、いい所もいっぱいあると思いますので知る機会を作ってあげてほしい。
- ・コロナで仕方ないところもあるかもしれませんが、地域との交流などは全体的にはかなり減っていて残念。職場体験、保育園施設体験は延期してもやってほしかった。
- ・地域の方と交流することは、子どものためになると思うので、大切にしてほしい。
- ・町に愛着を持っていないとできないことだと思う。赴任してきた先生には愛着を持つことは難しく、無理もない事だと思うし、先生方の重荷になりかねない。この町に愛着を持った地域の皆さんに協力いただきながら実施していくことが現実的ではないかと思う。

## 〈評価項目123〉生徒の評価から見る学校運営の成果 ～3年間の経年変化より～

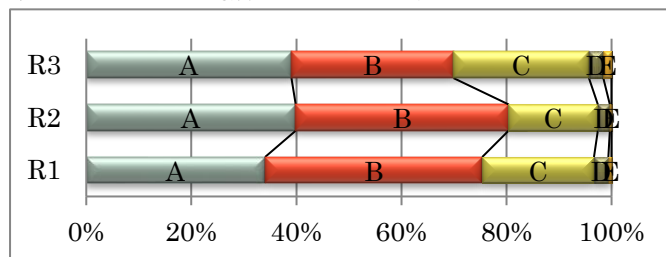
< A : と思う B : おおむね思う C : ふつう D : あまり思わない E : 思わない >

○わかりやすく、熱心に取り組める授業が行われている

○学校での授業や生活は楽しく、充実している



○学校では、生徒の一人ひとりが大切にされ、クラスが楽しく安心できる場所になるように努力している



A,B評価の割合が減少していますが、C評価を含めると、多くの生徒が充実した学校生活を送っていると感じてくれています。しかし、D,E評価の割合が増えてきており、悩みや不安を抱えながら学校生活を送っている生徒もいることが分かります。

これからも授業改善に取り組み、生徒一人一人が安心して生活できるように、生徒の心に寄せた指導及び支援を心掛けていかなければならないと感じております。

※学校において、まずは授業が大事です。コロナ禍のため話し合い活動ができない時期もありました

が、「松中スタンダード」の活動に加えて、タブレットの活用を取り入れながら、生徒同士が関わり合う授業を中心にすえ、教師の授業力を高め、よりわかりやすい授業を目指します。ご指摘いただいた点を真摯に受け止め、職員一丸となって、信頼される学校作りに取り組んでいきたいと思えます。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

今年度は生徒もグーグルフォームを使ったアンケートとしました。回答にご協力いただきありがとうございました。同じようなご意見、個人が特定されるようなご意見は、若干表現を変えさせていただきました。いただいたご意見は校内では共有しておりますのでご容赦いただきたいと思います。

なお、ご不明な点については、学校へお尋ねください。